

のり漁場栄養塩情報(第4報)

宮城県のり養殖安定化対策本部

栄養塩分析の結果(平成29年9月29日採水)をお知らせします。

- 三態窒素濃度は、3.9～16.3 $\mu\text{g-at/l}$ でした。
- リン酸態リン濃度は、0.4～1.5 $\mu\text{g-at/l}$ でした。

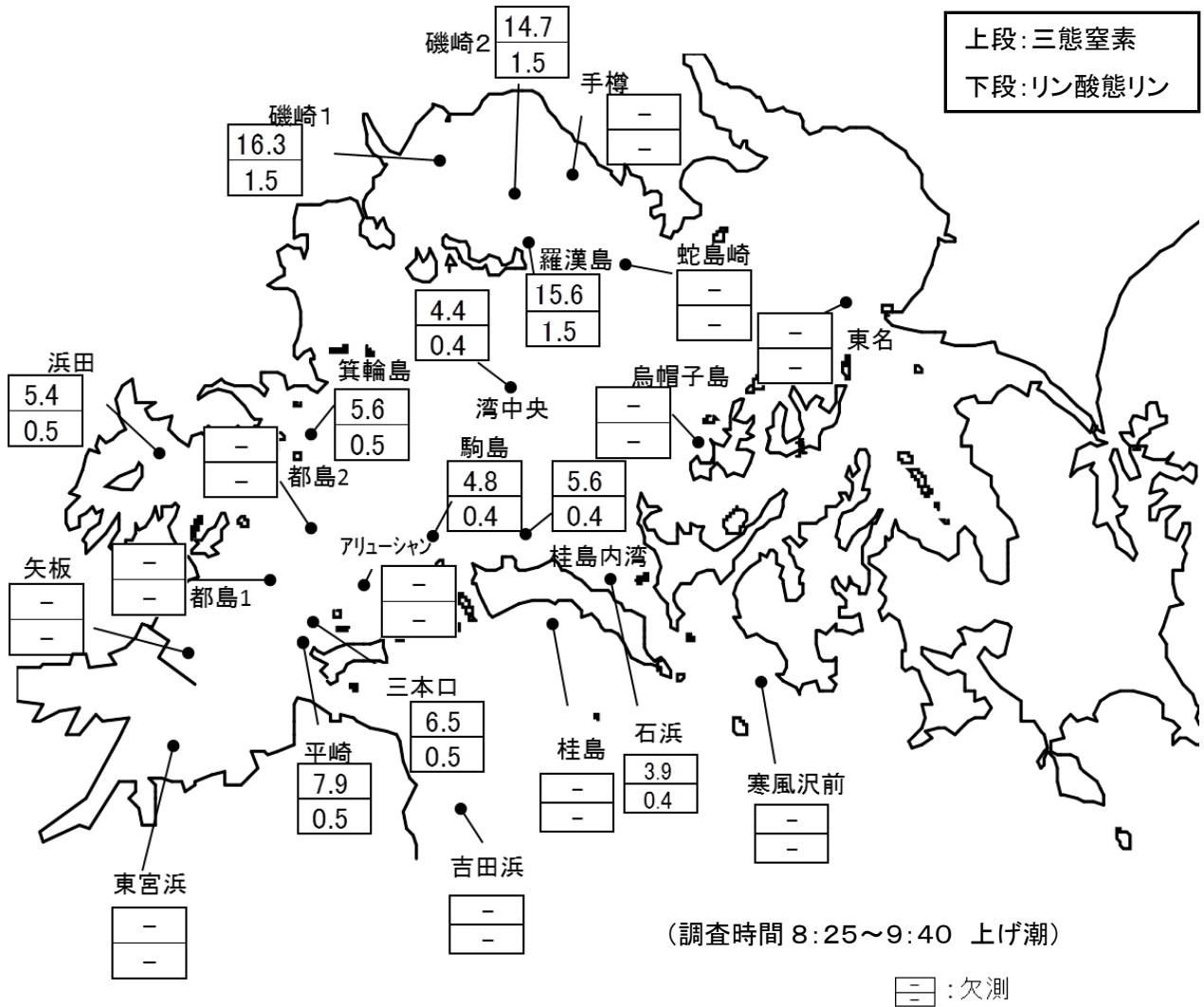


図 松島湾の栄養塩

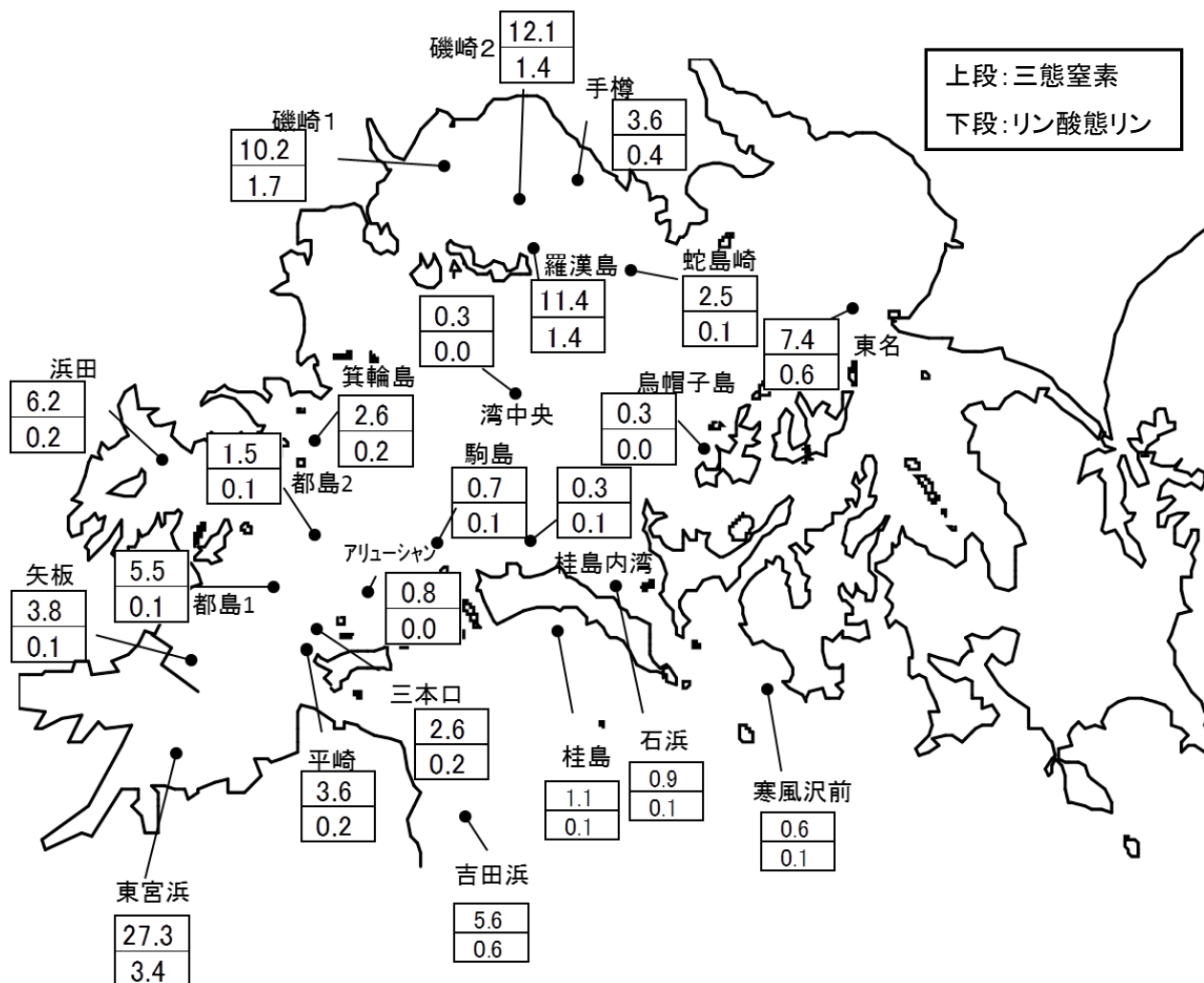
※ 栄養塩濃度の基準

- ・ 三態窒素は、 $5\mu\text{g-at/l}$ 以上で色調が維持され、 $3\mu\text{g-at/l}$ を下回ると色落ちする傾向にあります。
- ・ リン酸態リンは、 $0.2\sim 0.5\mu\text{g-at/l}$ がノリ養殖に最低限必要な濃度となっています。

(水産用水基準(単位:mg/l)を基に、 $\mu\text{g-at/l}$ に換算し、小数点以下第2位を四捨五入)

栄養塩分析の結果(平成29年10月2日採水)をお知らせします。

- 松島湾内の三態窒素濃度は、0.3~27.3 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ 、リン酸態リン濃度は、0.1未満~3.4 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ でした。
- 松島湾外の三態窒素濃度は、0.6~5.6 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ 、リン酸態リン濃度は、0.1~0.6 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ でした。



(調査時間 8:20~10:20 (干潮から上げ潮))

図 松島湾の栄養塩

※ 栄養塩濃度の基準

- ・ 三態窒素は、 $5\mu\text{g-at}/\text{l}$ 以上で色調が維持され、 $3\mu\text{g-at}/\text{l}$ を下回ると色落ちする傾向にあります。
- ・ リン酸態リンは、 $0.2\sim 0.5\mu\text{g-at}/\text{l}$ がノリ養殖に最低限必要な濃度となっています。

(水産用水基準(単位:mg/l)を基に、 $\mu\text{g-at}/\text{l}$ に換算し、小数点以下第2位を四捨五入)

東北地方 3か月予報

(10月から12月までの天候見通し)

平成29年9月25日
仙台管区気象台 発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

この期間の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

10月 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または低い確率ともに40%です。

11月 東北日本海側では、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

12月 東北日本海側では、平年と同様に曇りや雪または雨の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。降水量は、東北太平洋側で平年並または多い確率ともに40%です。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

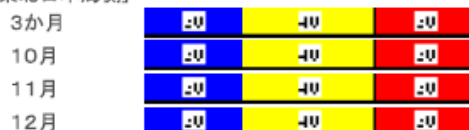
【気温】

[東北地方]



【降水量】

[東北日本海側]



[東北太平洋側]



凡例: ■ 低い(少ない) ■ 平年並 ■ 高い(多い)

<次回発表予定等>

1か月予報:毎週木曜日 14時30分 次回は9月28日

3か月予報:10月25日(水) 14時

なお、10月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用ください。

気象庁ホームページより引用

・本情報は、水産技術総合センターのホームページでもご覧になれます。
ホームページアドレス <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>

次回の発行は10月6日(金)を予定しています。

調査機関及び問い合わせ先 TEL

水産技術総合センター:0225-24-0130

仙台地方振興事務所水産漁港部:022-365-0192

宮城県漁協(七ヶ浜町水産振興センター)022-357-2543